

恒例の電波伝搬実験は幸い好天に恵まれ無事終了致しました。昨年に続いてセンター局を仰せつかり緊張してことに望みましたが、拙劣なオペレーションにも関わらず参加各局の御協力で当初の目的を達成する事が出来たのではないかと考えております。改めて参加各局にお礼を申しあげます。

さて場所が富士山で出ることと5/8λ2段GPを使用すること、朝に弱い小生の身体等々から出発は前日と決め、26日午後1時頃で出掛けました。途中思うことは「どうか晴天でありますよう・・・」に一言です。4時半頃現地到着でアンテナ設営の準備にかかります。発電機のチェック・ケーブル断線のチェック等思ったより早いスピードで進んでいきますタイヤベースにポールを差込、アンテナを上げようとしたのですが富士山からの吹き降ろしで夜は風が強くなりそうなので、とりあえずアローラインにし、5/8λ2段は明朝上げる事にしました。その日は6Mでは数局、430で数局QSOをして21時前に就寝です。日が影ると流石2000mの高さ、寒さは真冬並で、おまけに吹き降ろしの風が強く、車がグラッと動く状態です。一応冬支度で行ったので我慢できましたが本当に寒かったです。それでも発電機が廻っているうちは小型温風ヒーターがわずかな温もりをくれますが、発電機が止まれば後は自分の体温とホッカイロのみで、シェラフの中に数個入れ何とか眠れます。唯、風のせいで車が揺れるのと、車に当たった風が人間の声の様に聞こえて何度か目を覚ました。でも晴天で富士山東壁の雪が雲間から差し込む月灯りに照らされ、青白く輝いていたのは綺麗と言うよりある種の感動を覚えたものです。明けて27日早朝天気は快晴、風は吹いているもののそう強くは有りません。富士山の写真を撮る人達が10人余、雪渓に向けてカメラの砲列を敷いています。「今朝は黄砂の影響で今一だ・・・」とか言っていました、そのことにはお構いなし、いそいそと5/8λ2段GPも設営です。先日調布関東村で接続位置を決めていたのでそれに合わせて1発OK、SWRもほぼ1となり設営完了です。風に煽られてユラユラと揺れていますが、8時過ぎには収まる事が判っているのでそのままにしました。このGPは結構クリチカルで、先端のエLEMENT接続位置が5ミリ違えば周波数が大幅に変わります。事前にテストしておいたのが役に立ちました。リグを繋いでワッチしていると穴戸OMからの呼びかけがあり、今東名高速で向かっているとの事、しばし待機状態となりました。その内移動各局からの声もかかり、移動各局の意気込みが感じられました。7時少し前穴戸OMが到着、打ち合わせの後、9時からの開催に備えました。9時開始、JE1PPGから始まって次々とQSOが進んでいきます。冬季時の移動場所でSは違いますが、ノイズが無い事でJN1PNQ以外は交信できました。JN1PNQ局は方角的には北西で須走口からは富士山の稜線を背負った方向になり、2000Mの高さと言えども苦しく、何か言って戴いてるのは判るのですが、内容の判別はつきませんでした。多分スバルライン（富士山北斜面側）では確実に可能だと思います。そんな訳でサブキー局のJE1PPG・JJ1GUWのお願いしコントロールをして戴いた次第です。移動各局同士の交信も終了し、10時には無事終了、アンテナ・機材等を撤収し帰路につきました。昨年と違い、少し寒かったです。トラブル・事故も無く良かったなと言うのを最後の言葉にして締めくくります。

以上